

中小企業経営支援等対策費補助金(戦略的基盤技術高度化支援事業)の補助対象事業費の精算が過大

1件 不当金額 210万円

1 補助事業の概要

戦略的基盤技術高度化支援事業は、特定ものづくり基盤技術に関する研究開発や試作品開発等の取組を支援し、中小企業のものづくり基盤技術の高度化を図ることを目的として、中小企業経営支援等対策費補助金(戦略的基盤技術高度化支援事業)の交付を受けた公益財団法人みやぎ産業振興機構が、製品化につながる可能性の高い研究開発、試作品開発等を行う中小企業者等に対して、これに要する経費の一部を補助するものである。

交付要綱等によれば、補助金の交付の対象は、補助事業を実施するために必要な機械装置、備品等の物品の製作及び購入に要した経費等とされている。

匠ソリューションズ株式会社は、令和2年度に、AIを用いて自動車の塗装外観検査を行う画像検査装置を製品化するための研究開発に係る事業を事業費3261万円(補助対象事業費3125万円)で実施したとする実績報告書を機構に提出して、これにより国庫補助金2083万円の交付を受けていた。

2 検査の結果

会社は、上記研究開発の一環として計画していた画像検査装置の小型化が困難であるとしてこれを中断しており、その結果、小型化に係る研究開発のために購入した集積回路を使用していなかったのに、その購入に係る経費計315万円を含めて補助対象事業費に計上していた。

したがって、上記の補助事業に使用されていない集積回路の購入に係る経費315万円が過大に精算されていて、これに係る国庫補助金相当額210万円が不当と認められる。

部局等	補助事業者 〈所在地〉	間接補助事業者 〈所在地〉	補助事業	年度	事業費 (補助対象 事業費)	左に対する 国庫補助金 交付額	不当と認め る補助対象 事業費	不当と認め る国庫補助 金相当額
東北経済産業局	公益財団法人みやぎ産業振興機構 〈仙台市〉	匠ソリューションズ株式会社 〈仙台市〉 (事業主体)	戦略的基盤技術高度化支援	令和2	円 3261万 (3125万)	円 2083万	円 315万	円 210万